

池田まき

FINAL Press

北海道第5区

札幌市厚別区・新篠津村
江別市・千歳市・恵庭市
北広島市・石狩市・当別町



「安倍政治を終わらせる！」 戦い。 最後の最後まで走り続ける！



「池田まき」が挑む負けられない戦いは、いよいよ最終日。「池田まき」最後の訴えは、千歳、恵庭、北広島と続き、午後からは、立憲民主党の福山哲郎幹事長が応援に入り、「池田まき」とともにマイクを握りました。福山幹事長は、新党結成で枝野代表と悩んでいた時、「一番最初に皆で行こうと言ってくれたのは北海道の仲間たちだった。本当にありがたく嬉しかった」と述べ、「まっとうな政治」を作る力を「池田まき」頂きたいと訴えました。最終演説の新さっぽろカテプリ前には、「池田まき」当選を確信する多くの支援者が参集。「池田まき」は、「今回の選挙は、安倍内閣の利権政治 vs 市民の選挙。」「小選挙区で自民に勝たないと、私の声は届かない！」とし、残された時間、精一杯、戦うため更なる支援を求めました。

激闘を走り抜けた遊説隊

安倍首相による「もり・かけ」隠し・私利私欲の突然の解散・総選挙ですが、「池田まき」にとって補欠選挙から続く闘いの集約点でした。立憲民主党・枝野代表とともに訴えた「まっとうな政治」の実現は、「安倍政権の暴走を何としても止めて！」という野党の力・市民の力を結集して幅広い共感を呼びました。訴えは必ず多くの人に伝わり、私たち市民が政治を取り戻す一歩につながると確信しています。

遊説隊もあの街、この町を駆け回りました。寒い日が多い中でも、駆けつけて演説を聴いていただいた皆さん、がんばれ、いけまき！と駆け寄って激励してくれた皆さん、本当に多くのおみなさんに支えられました。この12日間はもとより、昨年の補選以来の皆さんのご支援に心から感謝申し上げます。

そしてもう一日、明日の投票箱のふたが閉まるまで「池田まき」と一緒に闘って下さい！



比例代表は「立憲民主党」または「民主党」とお書きください。